

平成30年度 薬学科(6年制)カリキュラム・マップ

卒業に必要な単位数 188単位

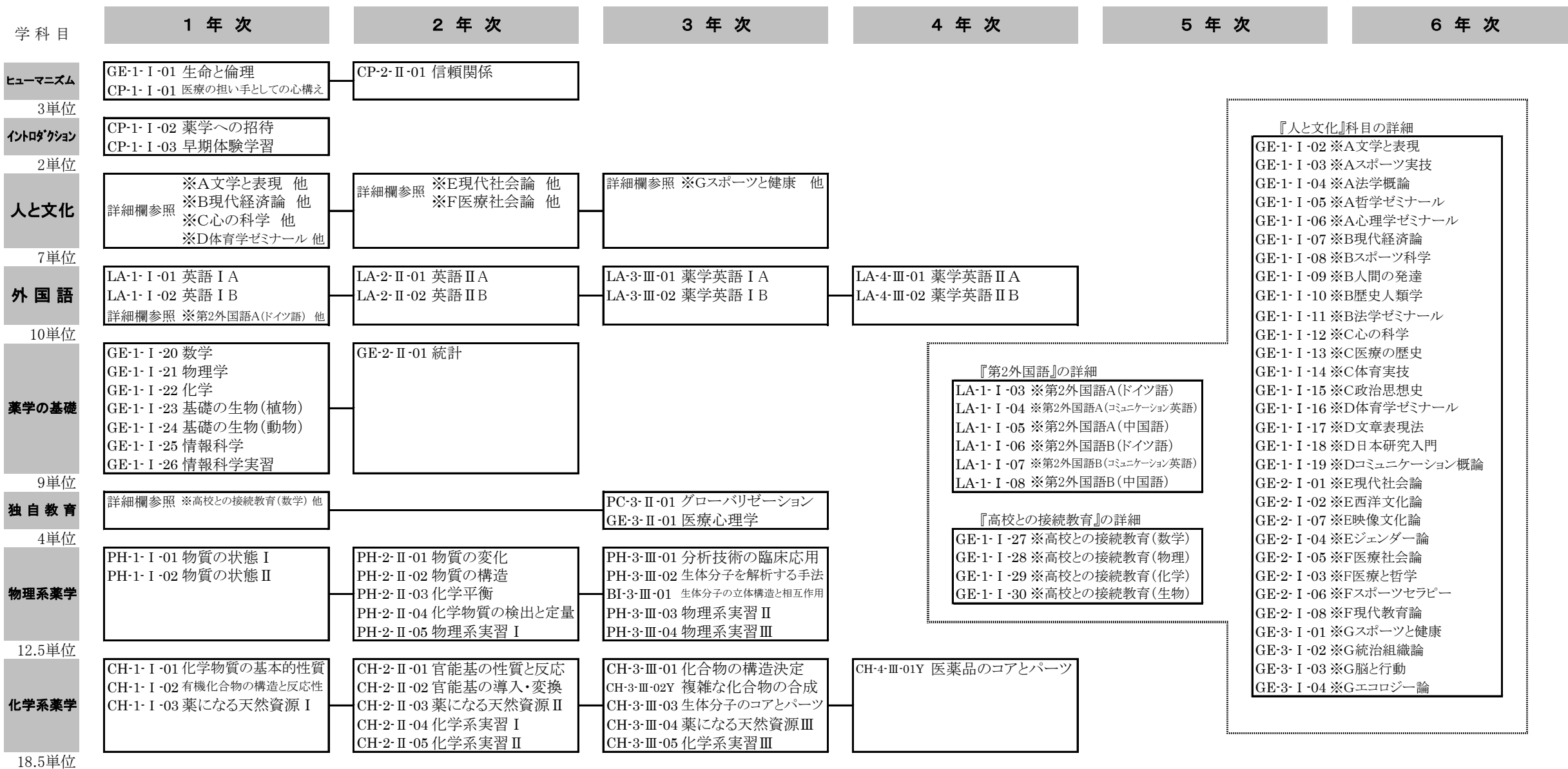
カリキュラムナンバー

各科目のナンバリングは、『分類記号－開講学年－段階記号－通し番号(学年別)』で構成されています。段階を踏んで学べるように科目を配置しておりますので、参考にしてください。

※ 選択必修科目(選必)
* 選択科目(選択)

分類記号	GE (General Education)	: 教養系教育科目
	LA (Language)	: 語学教育科目
	PH (Physics)	: 物理系薬学科目
	CH (Chemistry)	: 化学系薬学科目
	BI (Biology)	: 生物系薬学科目
	CO (Pharmacology)	: 薬理系薬学科目
	PC (Pharmaceutics)	: 薬剤系薬学科目
	CL (Clinical Pharmacy)	: 臨床系薬学科目
	CP (Comprehensive Pharmacy)	: 薬学全般科目(複数分類にまたがる科目を含む)

段階記号	I : 導入(基礎的な科目)
	II : 展開(基礎科目を受けて開講する科目)
	III : 先進(その分類における発展的な科目)



生物系薬学

16.5単位

健康と環境

6.5単位

薬と疾病

19単位

創薬

9単位

薬学と社会

3単位

**アドバンス
ト・コース**

12単位

薬学演習

15単位

実務実習

28単位

特別実習

13単位

修得すべき単位数

BI-1-I-01 人体の基本構造
BI-1-I-02 細胞の構造と機能
BI-1-I-03 生体分子
BI-1-I-04 遺伝情報
BI-1-I-05 タンパク質と酵素
BI-1-I-06 代謝とエネルギー

BI-2-II-01 生体の機能調節
BI-2-II-02 ミクロの生物
BI-2-II-03 生理活性分子とシグナル伝達
BI-2-II-04 バイオテクノロジー
BI-2-II-05 免疫の基礎
BI-2-II-06 生物系実習 I
BI-2-II-07 生物系実習 II
BI-2-II-08 生物系実習 III

BI-3-III-02 免疫と疾患
BI-3-III-03 感染症と病原体
BI-3-III-04 生物系実習 IV

BI-1-I-07 社会と保健衛生

BI-2-II-09 栄養と健康
BI-2-II-10 食品の安全性

BI-3-III-05 化学物質の生体への影響
BI-3-III-06 生活環境と健康
BI-3-III-07 生物系実習 V

CO-1-I-01 薬の作用と生体内運命

CO-2-II-01 薬の効き方 I A
CO-2-II-02 薬の効き方 I B
CO-2-II-03 薬の効き方 II A
CO-2-II-04 薬の効き方 II B

PC-3-II-02 薬物の臓器への到達と消失
BI-3-III-08 体の変化
CL-3-I-01 疾患と薬物治療 I
CL-3-I-02Y 医薬品情報
PC-3-III-01 薬物動態演習
CO-3-III-01 薬理系実習

PC-4-III-01 薬物動態の解析
CL-4-II-01 疾患と薬物治療 II A
CL-4-II-02 疾患と薬物治療 II B
CL-4-III-01 疾患と薬物治療 III
CL-4-III-02 病原微生物・悪性新生物
CL-4-II-03Y 患者情報
CL-4-III-03Y テーラーメイド薬物治療
CL-4-III-09 薬物治療演習

PC-3-I-01 製剤材料の性質
PC-3-II-03 剤形を作る
PC-3-II-04 バイオ医薬品とゲノム情報
PC-3-III-02 製剤系実習

PC-4-III-02 DDS
PC-4-III-03Y 医薬品開発と生産のながれ
CH-4-III-02Y リード化合物の創製と最適化
CL-4-III-06 治験
CL-4-III-07 バイオスタティスティクス

CP-3-I-01Y 薬剤師を取り巻く法律と制度

CP-4-I-01Y 社会保障制度と薬剤経済
CP-4-II-01Y コミュニティファーマシー

PH-1-II-01 *放射性医薬品科学

詳細欄参照 *東洋医学概論 他

CP-2-I-01 基礎薬学演習

CP-4-II-02 総合薬学演習 I

CP-6-III-11 総合薬学演習 II

CL-4-III-08 事前実習

CL-5-III-01 病院・薬局実務実習

CP-4-III-02 医療薬学特別実習

37単位(必修29、選必8)

34単位(必修32、選必2)

33単位(必修32、選必1)

29単位(必修29)

20単位(必修20)

35単位(必修23、選択12)

『アドバンスト・コース』
の詳細

CH-6-III-01 *東洋医学概論
CL-6-III-02 *精神科における服薬指導
PC-6-III-02 *化粧品科学
CL-6-III-04 *在宅医療
GE-6-III-01 *医薬・医療ビジネス論
LA-6-III-03 *薬学生のための実践英語A

LA-6-III-04 *薬学生のための実践英語B
CL-6-III-05 *緩和医療薬学
CL-6-III-06 *救命救急学
CP-6-III-01 *医薬品評価レギュラトリーサイエンス I
CP-6-III-02 *医薬品評価レギュラトリーサイエンス II
CP-6-III-03 *医薬品開発戦略論

CP-6-III-04 *司法と薬学
CP-6-III-05 *臨床栄養学
CP-6-III-06 *食品栄養学
CL-6-III-07 *症候を読む
GE-6-III-02 *医療倫理学
CL-6-III-08 *チーム医療入門

CP-6-III-12 *薬局ビジネス・イノベーション概論
CP-6-III-13 *老年医学概論
CP-6-III-14 *ビジネスマネジメント論
CP-6-III-15 *創薬を支える物理化学
CP-6-III-16 *薬剤師への有機化学
CP-6-III-17 *生物学特講 I

CP-6-III-18 *生物学特講 II
CP-6-III-19 *食生活と保健衛生
CP-6-III-20 *薬理学の基礎と呼吸器疾患
CP-6-III-21 *消化器・代謝系疾患集中講義
CP-6-III-22 *知覚・脳神経特論
CP-6-III-23 *循環器系・内分泌系集中講義

CP-6-III-24 *臨床を支える薬剤学
CP-6-III-25 *日本社会の医療と法
CP-6-III-26 *実践実務の薬物治療
CP-6-III-27 *薬学特別演習
CL-6-III-09 *アドバンスト実務実習
CP-6-III-10 *アドバンスト特別実習
(医療薬学特別実習 II)

平成30年度 薬学科 カリキュラム・ポリシー対応表

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本学薬学部では、「薬学科」(6年制)の目的である「臨床の場において高い倫理観と高度な専門性を発揮できる薬剤師の養成」を実現するために、次のような方針でカリキュラムを編成し、実施しています。

1. 薬学の基礎科目を重視するとともに、幅広い視野を育成するよう教養科目を配置する。
2. 専門知識ならびに技能を高めるよう講義および実習を配置する。
3. コミュニケーション・スキルの習得ならびに充実を図る科目を配置する。
4. 豊かな人間性をもった医療人としての倫理観の養成を図る科目を配置する。
5. 問題解決能力の醸成を図る科目を配置する。

○:該当する

△:一部該当する

薬学準備教育科目（35単位）

学科目	科目名	単位数	開講	ポリシー-1	ポリシー-2	ポリシー-3	ポリシー-4	ポリシー-5
ヒューマニズム	生命と倫理	1	1年前期	○			○	
	医療の担い手としての心構え	1	1年後期	○		○	○	
	信頼関係	1	2年後期	○		○	○	○
イントロダクション	薬学への招待	1	1年前期	○			○	
	早期体験学習	1	1年前期	○			○	
人と文化	A文学と表現	1	1年前期	○			△	
	Aスポーツ実技	1	1年前期	○			△	
	A法学概論	1	1年前期	○			△	
	A哲学ゼミナール	1	1年前期	○			△	○
	A心理学ゼミナール	1	1年前期	○			△	○
	B現代経済論	1	1年後期	○			△	○
	Bスポーツ科学	1	1年後期	○			△	
	B人間の発達	1	1年後期	○			△	○
	B歴史人類学	1	1年後期	○			△	
	B法学ゼミナール	1	1年後期	○			△	○
	C心の科学	1	1年後期	○			△	○
	C医療の歴史	1	1年後期	○			△	
	C体育実技	1	1年後期	○			△	
	C政治思想史	1	1年後期	○			△	
	D体育学ゼミナール	1	1年後期	○			△	○
	D文章表現法	1	1年後期	○			△	○
	D日本研究入門	1	1年後期	○			△	
	Dコミュニケーション概論	1	1年後期	○		○	△	○
	E現代社会論	1	2年前期	○			△	○
	E西洋文化論	1	2年前期	○			△	
	E映像文化論	1	2年前期	○			△	
	Eジェンダー論	1	2年前期	○			○	○
	F医療社会論	1	2年後期	○			△	○
	F医療と哲学	1	2年後期	○			○	○
	Fスポーツセラピー	1	2年後期	○			△	
	F現代教育論	1	2年後期	○			△	○
	Gスポーツと健康	1	3年前期	○			△	
G統治組織論	1	3年前期	○			△	○	
G脳と行動	1	3年前期	○			△	○	
Gエコロジー論	1	3年前期	○			△	○	

学科目	科目名	単位数	開講	ホリシ-1	ホリシ-2	ホリシ-3	ホリシ-4	ホリシ-5
外国語	英語 I A	1	1年前期	○				△
	英語 I B	1	1年後期	○				△
	英語 II A	1	2年前期	○				△
	英語 II B	1	2年後期	○				△
	第2外国語A(ドイツ語, コミュニケーション英語, 中国語)	1	1年前期	○		△		△
	第2外国語B(ドイツ語, コミュニケーション英語, 中国語)	1	1年後期	○		△		△
	薬学英语 I A	1	3年前期	○				△
	薬学英语 I B	1	3年後期	○				△
	薬学英语 II A	1	4年前期	○				○
	薬学英语 II B	1	4年後期	○				△
薬学の基礎	数学	2	1年前期	○				△
	統計	1	2年前期	○				
	物理学	1	1年後期	○				
	化学	1	1年前期	○				
	基礎の生物(植物)	1	1年前期	○				
	基礎の生物(動物)	1	1年前期	○				
	情報科学	1	1年前期	○				
	情報科学実習	(1)	1年後期	○				
独自教育	※高校との接続教育(数学)	1	1年前期	○				
	※高校との接続教育(物理)	1	1年前期	○				
	※高校との接続教育(化学)	1	1年前期	○				
	※高校との接続教育(生物)	1	1年前期	○				
	グローバルゼーション	1	3年後期	○				
	医療心理学	1	3年後期	○		○	○	○

薬学専門教育科目 (93単位)

学科目	科目名	単位数	開講	ホリシ-1	ホリシ-2	ホリシ-3	ホリシ-4	ホリシ-5
物理系薬学	物質の状態 I	1	1年前期		○			
	物質の状態 II	1	1年後期		○			
	物質の変化	1	2年前期		○			
	物質の構造	1	2年後期		○			
	化学平衡	1	2年前期		○			
	化学物質の検出と定量	1	2年後期		○			
	分析技術の臨床応用	1	3年前期		○			
	生体分子を解析する手法	1	3年後期		○			
	生体分子の立体構造と相互作用	1	3年後期		○			
	物理系実習 I	(1.5)	2年前期		○			○
	物理系実習 II	(1.5)	3年前期		○			○
	物理系実習 III	(0.5)	3年前期		○			○
化学系薬学	化学物質の基本的性質	2	1年前期		○			
	有機化合物の構造と反応性	2	1年後期		○			
	官能基の性質と反応	2	2年前期		○			
	官能基の導入・変換	1	2年後期		○			
	化合物の構造決定	1	3年前期		○			
	複雑な化合物の合成	1	3年後期		○			
	生体分子のコアとパーツ	1	3年後期		○			
	医薬品のコアとパーツ	1	4年前期		○			
	薬になる天然資源 I	1	1年後期		○			

学科目	科目名	単位数	開講	ホ°リシ-1	ホ°リシ-2	ホ°リシ-3	ホ°リシ-4	ホ°リシ-5
	薬になる天然資源Ⅱ	1	2年後期		○			
	薬になる天然資源Ⅲ	1	3年前期		○			
	化学系実習Ⅰ	(1.5)	2年前期		○			○
	化学系実習Ⅱ	(1.5)	2年後期		○			○
	化学系実習Ⅲ	(1.5)	3年前期		○			○
生物系薬学	人体の基本構造	1	1年前期		○			
	細胞の構造と機能	1	1年前期		○			
	生体の機能調節	1	2年前期		○			
	ミクロの生物	1	2年前期		○			
	生体分子	1	1年前期		○			
	遺伝情報	1	1年後期		○			
	タンパク質と酵素	1	1年後期		○			
	代謝とエネルギー	1	1年後期		○			
	生理活性分子とシグナル伝達	1	2年前期		○			
	バイオテクノロジー	1	2年後期		○			
	免疫の基礎	1	2年後期		○			
	免疫と疾患	1	3年前期		○			
	感染症と病原体	1	3年前期		○			
	生物系実習Ⅰ	(1)	2年前期		○			○
	生物系実習Ⅱ	(0.5)	2年前期		○			○
	生物系実習Ⅲ	(1)	2年後期		○			○
	生物系実習Ⅳ	(1)	3年前期		○			○
健康と環境	社会と保健衛生	1	1年後期		○			
	栄養と健康	1	2年前期		○			
	食品の安全性	1	2年後期		○			
	化学物質の生体への影響	1	3年前期		○			
	生活環境と健康	1	3年前期		○			
	生物系実習Ⅴ	(1.5)	3年後期		○			○
薬と疾病	薬の作用と生体内運命	1	1年後期		○			
	薬の効き方ⅠA	1	2年前期		○			
	薬の効き方ⅠB	1	2年前期		○			
	薬の効き方ⅡA	1	2年後期		○			
	薬の効き方ⅡB	1	2年後期		○			
	薬物の臓器への到達と消失	1	3年後期		○			
	薬物動態の解析	1	4年前期		○			
	体の変化	1	3年前期		○			
	疾患と薬物治療Ⅰ	1	3年後期		○			
	疾患と薬物治療ⅡA	1	4年前期		○			
	疾患と薬物治療ⅡB	1	4年前期		○			
	疾患と薬物治療Ⅲ	1	4年前期		○			
	病原微生物・悪性新生物	1	4年後期		○			
	医薬品情報	1	3年後期		○			○
	患者情報	1	4年前期		○	△	○	
	テーラーメイド薬物治療	1	4年後期		○			
	薬物動態演習	0.5	3年前期		○			○
	薬物治療演習	1	4年前期		○			○
	薬理系実習	(1.5)	3年後期		○			○

学科目	科目名	単位数	開講	ホ ^o リシ-1	ホ ^o リシ-2	ホ ^o リシ-3	ホ ^o リシ-4	ホ ^o リシ-5
創薬	製剤材料の性質	1	3年前期		○			
	剤形を作る	1	3年後期		○			
	DDS	1	4年前期		○			
	医薬品開発と生産のながれ	1	4年前期		○			
	バイオ医薬品とゲノム情報	1	3年前期		○			
	リード化合物の創製と最適化	1	4年後期		○			
	治験	1	4年後期		○			
	バイオスタティスティクス	1	4年後期		○			
	製剤系実習	(1)	3年後期		○			○
薬学と社会	薬剤師を取り巻く法律と制度	1	3年後期		○			
	社会保障制度と薬剤経済	1	4年前期		○			
	コミュニティーファーマシー	1	4年前期		○			
アドバンスト・コース	東洋医薬学概論	1	6年前期		○			
	精神科における服薬指導	0.5	6年前期		○			
	放射性医薬品科学	1	1年後期		○			
	化粧品科学	1	6年前期		○			
	臨床医学概論	1	6年前期		○			
	在宅医療	1	6年前期		○		△	
	医薬・医療ビジネス論	1	6年前期					
	薬学生のための実践英語A	1	6年前期		○	○		
	薬学生のための実践英語B	1	6年前期		○			
	緩和医療薬学	1	6年前期		○			
	救命救急学	0.5	6年前期		○			
	医薬品評価レギュラトリーサイエンスⅠ	0.5	6年前期		○			
	医薬品評価レギュラトリーサイエンスⅡ	0.5	6年前期		○			
	医薬品開発戦略論	1	6年前期		○			
	司法と薬学	0.5	6年前期		○			
	臨床栄養学	1	6年前期		○			
	食品栄養学	1	6年前期		○			
	症候を読む	1	6年前期		○			
	医療倫理学	1	6年前期		○		○	
	チーム医療入門	0.5	6年前期		○	△		○
	薬局ビジネス・イノベーション概論	1	6年前期		○			
	老年医学概論	1	6年前期		○			
	ビジネスマネジメント論	1	6年前期	○	○			
	創薬を支える物理化学	1	6年前期		○			
	薬剤師への有機化学	2	6年前期		○			
	生物学特講Ⅰ	1	6年前期		○			
	生物学特講Ⅱ	1	6年前期		○			
	食生活と保健衛生	1	6年前期		○			
	薬理学の基礎と呼吸器疾患	1	6年前期		○			
	消化器・代謝系疾患集中講義	2	6年前期		○			
	知覚・脳神経特論	1	6年前期		○			
	循環器系・内分泌系集中講義	1	6年前期		○			
	臨床を支える薬剤学	1	6年前期		○			
日本社会の医療と法	1	6年前期		○				
実践実務の薬物治療	2	6年前期		○				
薬学特別演習	5	6年後期		○				
アドバンスト実務実習	(3)	5年後期		○	△			
アドバンスト特別実習(医療薬学特別実習Ⅱ)	(5)	6年後期		○			○	

学科目	科目名	単位数	開講	ホリシ-1	ホリシ-2	ホリシ-3	ホリシ-4	ホリシ-5
薬学演習	基礎薬学演習	2	2年後期		○			
	総合薬学演習Ⅰ	3	4年後期		○			
	総合薬学演習Ⅱ	10	6年後期		○			
実務実習	事前実習	(8)	4年		○	△	○	
	病院・薬局実務実習	(20)	5年		○			○
特別実習	医療薬学特別実習	(13)	4～6年		○			○